

平成18年度水道事業決算状況

平成18年度末の給水人口は37,586人となり、前年度より1,050人増加して水道普及率は95.4%となりました。

主な建設工事は、下水道工事と並行して施行した配水管改良工事、電動弁更新工事等を実施し、配水能力の向上を行ないました。

経理面では、収益的収支で59,892,958円の純利益を計上していますが、資本的収支で249,259,497円の資金不足が生じました。この不足額については、損益勘定留保資金等で補てんしました。

収益的収支の状況(消費税除く)		資本的収支の状況(消費税含む)	
項目	金額(円)	項目	金額(円)
営業収益	830,459,189	工事負担金	1,013,250
(内給水収益)	-697,614,104	資本的収入	1,013,250
営業外収益	28,140,189	建設改良費	158,170,918
収益的収入	858,599,378	企業債償還金	92,101,829
営業費用	706,045,102	資本的支出	250,272,747
営業外費用	91,286,268	不足額	249,259,497
特別損失	1,375,050		
収益的支出	798,706,420		
当年度純利益	59,892,958		

貸借対照表(バランスシート)

貸借対照表			
(平成19年3月31日現在)			
科目	金額(円)	科目	金額(円)
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	4,827,881,952	修繕引当金	26,500,000
土地	220,652,343	未払金	111,688,458
建物	129,801,556	前払金	737,798
構築物	3,647,266,838	(負債の部合計)	138,926,256
その他	830,161,215	(資本の部)	
流動資産	1,231,394,887	自己資本金	1,069,585,067
現金預金	1,162,623,207	借入資本金	2,405,592,194
未収金	66,063,230	剰余金	2,467,013,322
貯蔵品	2,708,450	資本剰余金	1,834,827,240
繰延勘定	21,840,000	減債積立金	140,500,000
		利益積立金	86,000,000
		建設改良積立金	251,000,000
		未処分利益剰余	154,686,082
		(資本の部合計)	5,942,190,583
資産合計	6,081,116,839	負債資本合計	6,081,116,839

給水実績

給水量	有効給水量	有効率	前年度	
3,635,697m ³	3,524,627m ³	97.00%	96.80%	
有効給水量の内訳	無収水量	65,036m ³	有収率	前年度
	有収水量	3,459,591m ³	95.20%	95.00%

水道料金の原価と売価	
(1m3当り)	
給水原価	229.96円
供給単価	
(売価)	201.65円

給水量の内訳(平成18年度)

